

『ピアノランド スケール・モード・アルペジオ』

『ピアノランド スケール・モード・アルペジオ』を、単なる指練習としてではなく、音楽的教養を高めつつテクニックを向上させるため、楽曲の理解を深めるため、そして作曲や即興演奏の手引きとして使う方がどんどん増えています。本書の目的を理解してさらに豊かに生かしていただくために、レッスンで使う楽曲と結びつける指導法をご紹介します。



写真・満田 聡

きはらりょうこ 樹原涼子

熊本市生まれ。武蔵野音楽大学器楽学科ピアノ専攻卒業。ピアノ教本のベスト&ロングセラー「ピアノランド」の著者。作曲、執筆のかたわら、セミナー、コンサート、公開レッスンを開催、独自のカリキュラムでマスターコース、樹原涼子のコード塾、勉強会を開講、音楽大学での特別講義などを通じて、ピアノ教育界に新しい提案と実践を続けている。
2016年出版の『ピアノランド スケール・モード・アルペジオ』はモードやコードをマスターしてアドリブまで世界を広げると、ピアニストの愛用者も多い。公式ウェブサイトは「樹原涼子」で検索、Facebook、Twitterマークから公式Facebookページ、ツイッターアカウントへ。

【第1部】譜読みの労力を減らし、知性とセンスを用いる賢いアプローチを

各時代の名作の指導にあたって、その解釈、演奏、暗譜、ペダリングの助けとなる指導法を提案します。「音符を弾けば曲になる」から脱却して、「その曲はこのスケールで作られているから」「このモードが使われているから」「このコードを独特なほぐし方でアルペジオにしているから」等、子供が分析的な見方を身につけられる方法で指導していきましょう。

♪例題曲：ベートーベン「エリーゼのために」 ショパン「別れの曲」 サティ「ジムノペディ第1番」他

【第2部】「音楽のしくみ」に興味を持たせる、即興演奏のアプローチ

さらに、音楽の構造を楽しく理解させるためにムジカノーヴァの連載「憧れの即興演奏の扉を開こう！」も紹介、8、9、10、11月号を参考に、半音階、全音音階、コード、モード等を実践的に学びます。

♪新刊『時の旅』より、モートを使った連弾組曲「小さな時間旅行」をお聴きいただきます

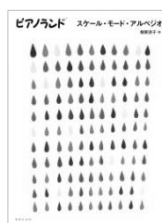
教材：『ピアノランド スケール・モード・アルペジオ』

参考楽譜：樹原涼子新刊 連弾組曲集『時の旅』（7月発売予定）

『ムジカノーヴァ』8、9、10、11月号

『ピアノ名曲150選 初級編』『同 上級編』

（以上 音楽之友社刊）※当日会場で販売いたします



●日時

2018年 11月21日(水) 10:00~12:30

●会場

カワイ名古屋 2F コンサートサロン「ブルー」

●受講料（税込）

一般：3,500円 ピアノランドメイト会員：3,000円

●お問合せ・お申込先

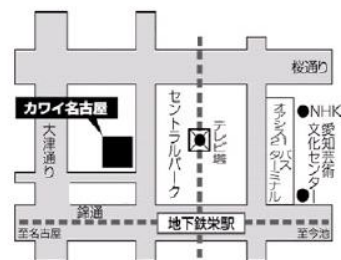
下記へお申し込みの上予約を確認されてから、お振込をお願いいたします。
当日は、振込票をチケットとさせていただきますので、お持ちください。

ぷちピアノランド名古屋 mail: putt pianolandnagoya@yahoo.co.jp ⇒

ピアノランドメイト事務局 tel: 03-5742-7542 mail: info1@pianoland.co.jp

カワイ名古屋 tel: 052-962-3939

*振込先 加入者名 ピアノランドメイト 郵便振替口座番号 00110-5-722077



地下鉄名城線・東山線「栄」駅
3番出口より進行方向に徒歩1分♪
左手のビルです。

